

地球温暖化対策に関する他都県市の状況について

【九都県市(埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)の地球温暖化対策計画に関する状況】

	計画の名称	策定年度	目標年度	温室効果ガス削減目標
埼玉県	ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050 (埼玉県地球温暖化対策実行計画)	2009(平成21)年2月	2020(平成32)年度	2005年度比▲25%(参考:1990年度比▲21.3%)
千葉県	千葉県地球温暖化防止計画	2006(平成18)年改定	2010(平成22)年度	1990年比▲1.3%
東京都	東京都環境基本計画	2002(平成14)年1月	2020(平成32)年度	2000年比▲25%
神奈川県	神奈川県地球温暖化対策計画	2010(平成22)年3月	2020(平成32)年度	1990年度比▲25%
横浜市	横浜市脱温暖化行動方針	2009(平成21)年3月	2025(平成37)年	2004年度比▲30%(約530万トン/年、市民一人当たり)
	横浜市地球温暖化対策地域推進計画	2001(平成13)年	2010(平成22)年度	1990年度比▲6%以上(一人当たりの温室効果ガス排出量)
川崎市	川崎市地球温暖化対策推進計画	2010(平成22)年10月	2020(平成32)年度	1990年度比▲25%以上
千葉市	千葉市地球温暖化対策実行計画	2012(平成24)年3月	2014(平成26)年度	2007年度比▲約10%(産業部門を除く)
さいたま市	さいたま市地球温暖化対策地域推進計画	2006(平成18)年3月	2012(平成24)年度	1990年度比▲6%以上(一人当たりの温室効果ガス排出量)
	さいたま市地球温暖化対策実行計画(区域施策編) ※ 現在策定中	2012(平成24)年度中	2020(平成32)年度	2009年度比▲19%(▲23%:市民一人当たり)
相模原市	相模原市地球温暖化対策実行計画	2012(平成24)年3月	2019(平成31)年度	2006年比▲15%(CO2のみ:ただし温室効果ガスの99%がCO2)